## 宮城県感染症発生動向調査情報 2023.5.22 ~ 2023.5.28 - 第21週 -

1. 集計 上段は患者発生数、下段は定点当たり

	·· 未印		保 健 所					宮城県(含む仙台市)	
疾病		仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼	仙台市	患者数	累計
水痘		1 0.25	1 0.10	1 0.17	2 0.33		2 0.08	7 0.13	88
流行性耳下腺炎					2 0.33		4 0.15	6 0.11	33
感染性胃腸炎		54 13.50	67 6.70	13 2.17	19 3.17		173 6.65	326 6.04	7,441
手足口病			0.20	=1.7.	0.33		3 0.12	7 0.13	22
伝染性紅斑								0.00	21
突発性発しん		2 0.50	1 0.10	1 0.17	2 0.33		12 0.46	18 0.33	338
ヘルパンギーナ		5.55	1 0.10	4 0.67	5.55		51.10	5 0.09	22
インフルエンザ		8 1.14	34 2.13	0.10	25 2.50	2 0.50	148 3.61	218 2.48	7,893
新型コロナウイルス感染症		72 10.29	108 6.75	48 4.80	58 5.80	6 1.50	157 3.83	449 5.10	1,125
咽頭結膜熱		3 0.75	0.10	3 0.50	0.00	1.00	16 0.62	23 0.43	208
流行性角結膜炎		0.70	0.10	1 1,00			0.02	1 0.08	55
急性出血性結膜炎				1.00				0.00	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2 0.50	4 0.40		1 0.17		8 0.31	15 0.28	418
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		0.00	0.10		0.17		0.01	0.00	2
無菌性髄膜炎								0.00	1
マイコプラス゛マ肺炎								0.00	13
クラミジア肺炎(オウム病は除く)								0.00	0
RSウイルス感染症		9 2.25	6 0.60	8 1.33	2 0.33	4 2.00	21 0.81	50 0.93	596
感染症胃腸炎(ロタウイルス)		2.20	0.00	1.00	0.00	2.00	0.01	0.00	0
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1		2		7		3.00	
	川崎病								
	不明発疹症		1				2		

※ 新型コロナウイルス感染症の累計は第19週からの数値

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 1例

# 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

気仙沼管内 男性1名

仙台管内 女性1名(第19週)、女性1名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: つつが虫病

大崎管内 女性1名

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

仙台管内 男性1名(Enterobacter cloacae complex)

梅毒

女児1名\*(第19週)、男性1名、女性1名、女児1名\* 石券管内

仙台管内 男性3名、女性1名

※女児は6歳未満

# 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】 警報・注意報はありません。

#### 【病原体検出情報】

**~宮城県保健環境センター~** 感染性胃腸炎患者より

第20週採取分 ノロウイルスGII群 第19週採取分 ノロウイルスGII群 塩釜管内 3件

~仙会医療おいなーウイルフおいなー~

~ 仙百 医療・ビングー・フィルス・ビンダー・~											
•	確定	中間報告									
	第18週採取分	第19週採取分	第20週採取分								
	(5.1~5.7)	(5.8~5.14)	(5.15~5.21)								
インフルエンサ*ウイルスA(H3)	3件	0件	0件								

# 【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

解析結果はありません。

#### 4. 今週のコメント

【新型コロナウイルス感染症】

新型コロナウイルス感染症は5月8日から定点把握の対象となり、第19週分から週1回の公 表になりました。県内の定点医療機関からの患者報告数は前週の396名から449名と、定点 把握の対象となってから2週連続で増加しています。今後も引き続き動向に注意して、基本 的な感染対策に努めてください。

### 【感染性胃腸炎】

県内の定点医療機関からの患者報告数は前週の269名から326名に増加しており、保育 施設等での集団感染事例からはノロウイルスが検出されています。感染性胃腸炎は冬期に 流行のピークを迎えますが近年は年間を通して発生する傾向が見られており、気温が上昇 すると、ウイルズだけでなく細菌を原因とする事例も発生することが懸念されるため、引き続 き感染対策の徹底に努めてください。

#### 宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html

#### 宮城県定点週報告対象疾病の推移















